

平成29年9月21日

各位

会社名 シンバイオ製薬株式会社
 代表者名 代表取締役社長兼 CEO 吉田 文紀
 (コード番号: 4582)
 問合せ先 財務経理部長 村田 賢治
 (TEL.03 - 5472 - 1125)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年2月9日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(1) 平成29年12月期 通期業績予想の修正 (平成29年1月1日～平成29年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,903	△3,238	△3,303	△3,306	△71.07
今回修正予想 (B)	3,583	△3,932	△4,009	△4,009	△82.16
増減額 (B - A)	680	△693	△706	△702	—
増減率 (%)	23.4	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成28年12月期)	2,368	△2,127	△2,316	△2,313	△58.82

(2) 修正の理由

平成29年12月期の売上高につきましては、平成28年12月に承認された未治療（初回治療）の低悪性度非ホジキンリンパ腫及びマントル細胞リンパ腫への適応症拡大を受けてトレアキシンの国内市場での売上が計画を大幅に超えるペースで伸長していることにより、当初予想に対して680百万円上回り、3,583百万円となる見込みです。

一方、営業利益、経常利益、当初純利益につきましては、販売費及び一般管理費が期初より予定していた継続事業ベースでは当初予想の範囲内で堅調に推移しているものの、Eagle Pharmaceuticals, Inc.とのベンダムスチン液剤のライセンス契約締結に伴う契約一時金の支払いが生じるため、前回発表予想値を下回る見込みです。

上記のライセンス契約締結に関する詳細は、本日別途開示の「ベンダムスチン液剤（RTD製剤及びRI製剤）に関するライセンス契約締結のお知らせ」に記載しております。

※業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上